

(一財) 京都国際文化協会
基礎から学ぶ
実践日本語教育講座

2014年度後期

作成教材集



目次

1. 若者ことば	p.2
2. 「すみません」の心	p.4
3. 今どきのお墓事情	p.6
4. ボランティア	p.8
5. ゴミ問題	p.10
6. 日本の大学進学率	p.12

若者ことば

街に出ると若い世代を中心に話されている、テンポのよい言葉が耳に入ってくる。「めっちゃ〜」「超〜」「〜系」「KY」などである。これらは若者ことばと言われるものだ。これらの「若者ことば」は、日本語の乱れだと言われることもあるが、ことばを造るためのきちんとしたルールがある(表参照)。さらに、このような使い分けをしている。例えば、

「AKB48 の新曲、どうだった?」「う〜ん。^{びみょう}微妙。」(わからないという意味)

「昨日の試験、どうだった?」「微妙……。」(本当のことを言いたくない)

「明日、暇?」「微妙。」(明日はダメと言っている)

このように、同じ「微妙」でも、場面や話題に応じて意味の使い分けをしている。

彼らは、流行を追いかけるようにこれらの言葉を使っているようだが、単に、流行を追いかけているだけではなく、仲間内や同一世代などの特定の集団の中で連帯感を強めるという役割があるようだ。言わば、共通の世代の中だけで通じるようなコミュニケーションツールになっていると言える。

仲間同士の連帯感だけではなく、表現を柔らかくすることで、でしゃばった奴と思われることを避けたり、互いに傷ついたり傷つけたりすることを避けたりしているようだ。また、断るときも拒絶感が出ないように柔らかく言っている。あいまいな表現を好むという日本人の特性が、この若者ことばにも表れている。決して、日本の文化から外れた言葉ではないところが面白い。むしろ日本の文化を若者風アレンジして、継承している点に納得する。

造語のルール

意味の変化	ヤバい(「不都合な」が「最高な」に)
ことばを短くする	マクド(関西)、マック(関東)、デジカメ、ケータイ、めっちゃ、スノボ、あけおめ
形容詞化	キモい、今い、ウザい、ハズい
日本語の“る”ことば	ハマる、ぐちる、キレル、ググる、事故る
英語の“る”ことば	パニックる、トラブる、
名詞の複合	〜状態、〜ラー(例:シャネラー)
動詞化	お茶する、〜する
接辞語	〜系、超〜、ガチ〜
擬音語、擬態語	うるうる、チンする
アルファベットの頭文字	KY(空気が読めない)、JK(女子高生)

Q & A

1. 若者ことばにはどんな特徴がありますか？
2. 若者ことばにはどんな役割がありますか？
3. 筆者は、若者ことばについて、ことばの乱れだと思っていますか？
それはどうしてですか？

タスク

1. 街でよく耳に入ってくる若者ことばを出し合って、意味を一緒に考えましょう。
2. あなたの国の若者ことばをみんなに紹介して下さい。そして、日本の若者ことばと比べて、何が同じか、何が違うのかを話し合ってください。若者ことばの役割を考えましょう。
3. 次の会話文の ___ 部分の若者言葉の意味を考えましょう。
 - ① A「趣味は何ですか？」 B「今、釣りに ハマっています。」
 - ② 今朝9時に起きたのでパニックってしまい、宿題を忘れてしまいました。
 - ③ 家を出る前に、パソコンがトラブルだったので、こまりました。
 - ④ (映画を見ている人が)「どうしよう。ウルウルしてきた。」
 - ⑤ A「あの人、KYだからいつも困っています。」 B「そうですねえ。」
 - ⑥ 彼の態度がとても失礼だから、ついキレて「バカ」と言ってしまったよ。
 - ⑦ ぼくは友達がいないので、いつも大学の食堂でぼっち飯^{めし}、しています。

語彙

- めっちゃ ^{めちゃくちゃ} 「滅茶苦茶」が変化したことば。非常に。たいへん。関西弁の若者ことば
- AKB48 日本の女性アイドルグループ。
- でしゃばる 自分に関係がないことに意見を言ったりすること。

「すみません」の心

日本語を勉強する外国人を対象にしたアンケートで、好きな日本語をあげてもらったところ、1位は「すみません」であったようだ。「すみません」は謝罪・感謝・呼びかけの言葉であり、日本人は様々な場面でよく使う。日本に暮らす外国人なら、一日に何度も耳にするであろう。

混み合った電車やバスでお年寄りに席を譲り、「すみません」と言われた、という話はよく聞く。「私の為にあなたを立ててしまった。大変な思いをさせて申し訳ない。ありがとう。」という気持ちから、「すみません」と謝られるのである。

先日、外国人から次のような質問をされた。乗っていたバスが揺れた瞬間、バランスを崩して持っていた鞆が他の人にあたり、謝ろうとしたら先に「すみません」と言われて驚いたようだ。席を譲って「すみません」と謝られるのはわかるが、これはどんな意味なのかと言うのだ。日本人は何かあるとすぐに「すみません」が口に出てしまうが、外国人には、意味が理解しがたい時があるようだ。

それでも「すみません」が、外国人の好きな日本語の1位になったのはなぜだろうか。『すみませんの国』の著者、榎本博明^{えのもとひろあき}氏は次のように書いている。「日本において非を認めるということは、『場』の雰囲気^{ぶんぎ}を良くして、事態^{じたい}を無難^{ぶなん}に収めることであり、真実の追求や責任^{せきにん}の糾弾^{きゅうたん}とは切り離されたものなのである。」日本に慣れてきた外国人には、口癖のように発せられる「すみません」に、謝罪・感謝・呼びかけの意味もさることながら、その場を和らげる効果のあることが感じられ、自分のことよりも周りのことを考えているという思いやりの精神が伝わるからではないだろうか。

参考:「すみません」は「済まない」の丁寧形で、このままでは自分の気持ちが収まらない、という意味から出来た言葉である。

☆ 語彙

無難に収める：穏やかに解決する

場：場合、その時の状況、事情

糾弾：罪や責任を問いただし、非難する

さることながら：もちろんだが、言うまでもないが

和らげる：なごやかにする、良い雰囲気にする

☆Q&A

(1)「すみません」が好きな日本語の1位になったのは、どういう理由だと言っていますか。

☆タスク

(1) 次の場面では、どんな気持ちで「すみません」を使っていると思いますか。本文の内容を参考にして、話し合ってみましょう。

1. 近所の人に旅行の土産をもらったので「すみません」と言った。
2. レストランで注文をするために「すみません」と言ってウエイトレスを呼んだ。
3. 混雑した道を歩いていて、人にぶつかったので「すみません」と謝ろうとしたら、先に「すみません」と言われた。
4. お年寄りが大きな荷物を持っていたので、持ってあげたら「すみません」と言われた。

(2) あなたは「すみません」と言われたことはありますか。どんな時に言われ、どんな気持ちになりましたか。また、「すみません」と言ったことはありますか。どんな時にどんな気持ちで言いましたか。あなたの経験を話して下さい。

(3) あなたの母語で「すみません」を表す言葉は何ですか。その言葉は、日本語の「すみません」と同じように使いますか。また、日本語の「すみません」の使われ方について、どう思いますか。話し合みましょう。

今どきのお墓事情

日本では、人が亡くなると遺骨を納め、そこに石塔を建ててお墓とし、故人を供養する。それは、そのことによって魂が安らかに眠ると考えられたからだ。そして、一般的には年四回、春と秋の彼岸、正月、盆にお墓参りをする。元来、日本人にとってお墓とは、故人の魂を呼び戻し、そこに家族が集まって心を合わせ、代々引き継がれる供養の場所でもあるのだ。

しかし、戦後 70 年近く経過した現代では、地方の過疎化と人口都市部集中、核家族化、少子化の時代にもなって、もはや家族ごとにお墓を維持することは困難となりつつあり、継承者不在で管理する人がいない無縁墓の問題が広がってきている。



市街地にありながら落ち着いた寺の一角にある墓地。まだ新しい石塔が多い

こうした状況に応じて、先祖代々の墓という枠にとられない新しいお墓のかたちが生まれている。たとえば、寺などが子孫に代わってお墓を管理する「永代供養墓」、期限付きのお墓にして期限後に合葬する「共同墓」、夫婦一代限りの「夫婦墓」、一人息子と一人娘の結婚によって両家の墓を一緒に供養する「両家墓」など。さらに最近では、墓石の代わりに墓標として木を植え、その根元に共同埋葬する「樹木葬」、宇宙に散骨する「宇宙葬」までも登場し、様々な形態の“お墓”に変わりつつある。

従来通りの先祖代々のお墓が皆無になるとは思えないが、今後も生活様式や人々の意識の変化にともない、現代では想像もできない形態のお墓が提案されるかもしれない。

<新しい言葉>

供養 くよう : 仏や死者の^{れい}霊に物を供え、経を讀んで死後の幸福を祈ること

彼岸 ひがん : 春分の日、秋分の日を中日とする各^{しゅんぶん}七日間^{しゅうぶん}^{なかび}



アパートタイプの永代供養墓(一例)

<内容を確認しましょう>

- ① なぜ現代のお墓事情は変わったのでしょうか
- ② 従来のお墓と新しいお墓のかたちの違いは何でしょう

<話し合いましょう>

- ① あなたの国のお墓事情を紹介してください
- ② 将来、日本ではどんな形態のお墓が提案されると思いますか。想像して話し合いましょう



ボランティア

1995年に起きた^{ほんしんあわじだいしんさい}阪神淡路大震災をきっかけに、日本では、多くの市民がボランティア活動に参加するようになった。この震災の年を「ボランティア元年^{がんねん}」^{しんさい}と言い、以後、災害時はもちろん、平時にも、ボランティアの活動の場が多くなってきた。

活動をする多くの人は「ボランティアは人助けだけではなく、得るものも多くある」と感じている。例えば、外国から日本に来た人に対する日本語学習支援の場を考えてみよう。ここでは、ボランティアにより日本語の指導がおこなわれている。学習者は、日本語を学びながら、日本の文化や社会を理解する^{きかい}機会を得る。また、指導者も学習者から国の事情や文化を学ぶ。さらに、日本語を習得した学習者が、通訳や翻訳ボランティアとなって活躍することもある。この学び学ばれる関係は、ボランティアの指導者にも学習者にも、大きな喜びになり、^{たぶんかきょうせい}多文化共生にもつながる。このように、ボランティア活動は単なる一方^{いっぽう}通行^{つうこう}ではないということがわかるだろう。

年々、ボランティア活動に参加する人も増え、年齢層も幅広くなってきた。それに^{ともな}伴って、どこにどんな支援が必要かを整理する役割が求められる。この役割を果たすのが、コーディネーターの存在である。コーディネーターにより、活動への参加の促進、^{そうご}相互作用が実現し、総合的な判断力や将来をみすえた活動になる。



今後の日本のボランティア活動は、コーディネーターの活躍によって、向上していくだろう。

語彙

阪神淡路大震災・・・1995年1月17日に兵庫県南部で地震が発生し、神戸市を中心に阪神地域に大きな被害を及ぼした災害。死者約6400人、家屋の倒壊や火災の数は莫大で、鉄道・高速道路なども大きな被害を受けた。

ボランティア元年・・・「元年」は、ある物事の出発となる年で、ここではボランティア活動が始まった年のことを言う。

多文化共生・・・人々が、互いの国籍や民族の文化を認めあい、それらにとられない様々な生き方で共存すること。

コーディネーター・・・物事が円滑に行われるように、全体の調整や進行を担当する人。

QA

- ①「ボランティア活動は単なる一方通行ではない」と同じことを述べている部分を、文章中から抜き出してください。
- ②「それに伴って、どこにどんな支援が必要か～」の「それ」とは、どういうことですか？文章中から抜き出してください。
- ③ の文はコーディネーターの役割について説明しています。
く　　）に言葉を入れて、文を完成しましょう。後のく　　）内の㉑～㉒から選んでください。

コーディネーターの役割は、ボランティア活動への（　　）を促したり、互いに（　　）し合えるしくみを作り、活動を（　　）させることである。

く㉑活躍　㉒協力　㉓同調　㉔参加　㉕発展　㉖実現　　>

タスク

「多文化共生」について、あなたの経験から、思うことを話しあってください。

ゴミ問題

環境問題は日本でも大きな問題です。その中でゴミ問題を考えてみましょう。ゴミ処理は地方公共団体、主に市町村で行っています。

京都市を例にとると、黄色い袋で集める燃えるゴミと、透明な袋で集めるプラスチックやビニール製品などの資源ゴミに分別します。ペットボトルと缶、瓶はまた別に集めます。

生ゴミなどの燃えるゴミ



資源ゴミ



京都市だけで1年間に燃えるゴミだけで約48万トン、処理費用は約289億円、これだけの税金が使われています。日本全体では、約1兆8000億円で達します。

ゴミ問題を解決するために取り組むべきこととして、ひとつは各家庭での、3Kリ運動と3R運動があります。ゴミの量を減らし、処理の費用や焼却時のCO2を減らすために必要なことです。

同時に社会全体の取り組みも大切です。地方公共団体が各家庭や大きなホテルやレストランなどから回収した天ぷら油で、バイオディーゼル燃料をつくり、ゴミ回収車や市バスの一部に使用しています。

また京都市では主な企業が資金を出し合い、産業廃棄物処理の会社（京都保全株式会社）を作り、再使用を促進しています。例えば、廃プラと紙、木くずなどを混ぜて固形燃料を作ったり、廃プラをもう一度プラスチック製品として再生利用したりするのです。

産業廃棄物の不法投棄が後を絶たない現状もあり、このような取り組みはもっと注目され、広げていく必要がありますね。



ゴミの分別は行われていますが、ゴミ減量の取り組みが社会全体に浸透^{しんとう}しているかとい
えば、まだまだの状況のようです。ゴミ問題を発信していくことが課題です。さて、みなさんの
国でのゴミ事情はどうでしょうか？

語彙リスト

- ・ 資源ごみ — リサイクルが可能なゴミ
- ・ 3キリ運動 — 食材を「使い切る、食べ切る、生ゴミの水分を切る」
- ・ 3R 運動 — ゴミの「Reduce, Reuse, Recycle」
- ・ バイオディーゼル — 動物植物の油から得られるディーゼルエンジン燃料
- ・ ゴミ回収車 — 家庭から出されたゴミを回収し、処理場に運ぶトラック
- ・ 廃プラ — 廃棄されたプラスチック製品

Q&A

- (1) 日本では、ゴミの処理は主に誰が行っていますか。
- (2) 京都市では、ゴミ回収時、各家庭でどのようにゴミを分別しますか。
- (3) ゴミ処理の解決は、二つの面からの取り組みが大事ですが、
それはどのような面ですか。
- (4) 京都市にある企業では、どのような取り組みを行っていますか。
例をあげて説明しなさい。
- (5) 「産業廃棄物の不法投棄が後を絶たない」とはどういう意味でしょうか。
次の中から一つ選びなさい。
 - ・ 産業廃棄物の不法投棄は、もう行われていない。
 - ・ 産業廃棄物の不法投棄の後を修復することができない。
 - ・ 産業廃棄物の不法投棄がまだまだ行われ、止まらない。
 - ・ 産業廃棄物についての法律が廃止になった。

タスク

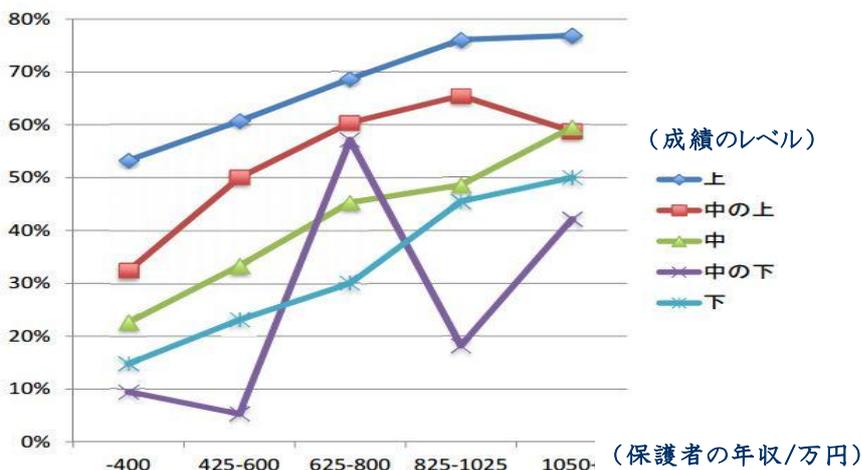
- (1) 日本以外の国、地域では、どのようにゴミ処理が行われているか、発表してください。
- (2) 地球全体でゴミが増大していますが、どのような解決策があるか、そのアイデアを
出し合いましょう。

日本の大学進学率

日本の大学・短大(二年制の大学)を合わせた進学率は、1955年頃は10%に満たなかった。しかしそれからは、全体として伸び続け、2009年には50%を越えた。2013年度現在は、約55%である。男女別の進学率では男子が女子を上回っていたが、1989年に一度女子が逆転した後、同程度を維持している。また、女子の短大への進学率は、1994年度をピークにして減り続け、1996年度からは大学への進学率のほうが高くなっている。このように、全体的には、進学率は順調に伸びているといえる。

一方で、最近の傾向として、都市と地方で大学進学率に差が広がっている。原因の一つは、大都市圏では産業が発達し、住民も多く、また一般に所得も高いことである。生徒にとっては、身近に大学もあり、比較的進学がしやすい経済、社会環境の中にある。しかし、(注1)過疎化に見られるように人口が減少する傾向にある地方では、それが難しくなる。都市部の大学へ進学するにしても、(注2)第一次産業を中心とする地方は都市に比べて所得に余裕がなく、また、下宿代や食費なども家計の負担となる。結果として、成績上位者であっても、低所得者層と高所得者層では1.5倍近い進学率の(注3)格差が生じるような事態が起きている(グラフ参照)。

(大学進学率)



2012年高卒者保護者調査

(大学進学と学費負担に関する研究 - 高所得保護者調査 - 2012年 文科省)

日本はかつて世界でもまれな格差の少ない「総(注4)中流社会」と言われ、大学への進学についても例外ではなかった。しかし現在、大学進学率の伸びの裏側で、日本の教育の機会は、本当にひとしく守られているだろうか。あらためて問い直す必要がある。

(注1) 過疎化:人口が減って社会機能、生活レベルを保つことが難しくなること

(注2) 第一次産業:農業、林業、漁業など

(注3) 格差:上下、多少の差

(注4) 中流:平均的な生活レベル

<内容を確認しよう>

1. 大学進学率で、女子が初めて男子を越えたのはいつですか。

- (1) 1989年
- (2) 1994年
- (3) 1996年
- (4) 2009年

2. 大学進学率について正しいものはどれですか。

- (1) 地方の人口は減少しているが、大学進学率が高い。
- (2) 大都市圏では第一次産業が発達している。
- (3) 日本の教育の機会は地方も都市も同じである。
- (4) 低所得者層と高所得者層の大学進学率には差がある。

<意見を述べよう>

二重線部について、筆者の考えはどのようなことですか。また、あなたは、このことについてどう思いますか。